

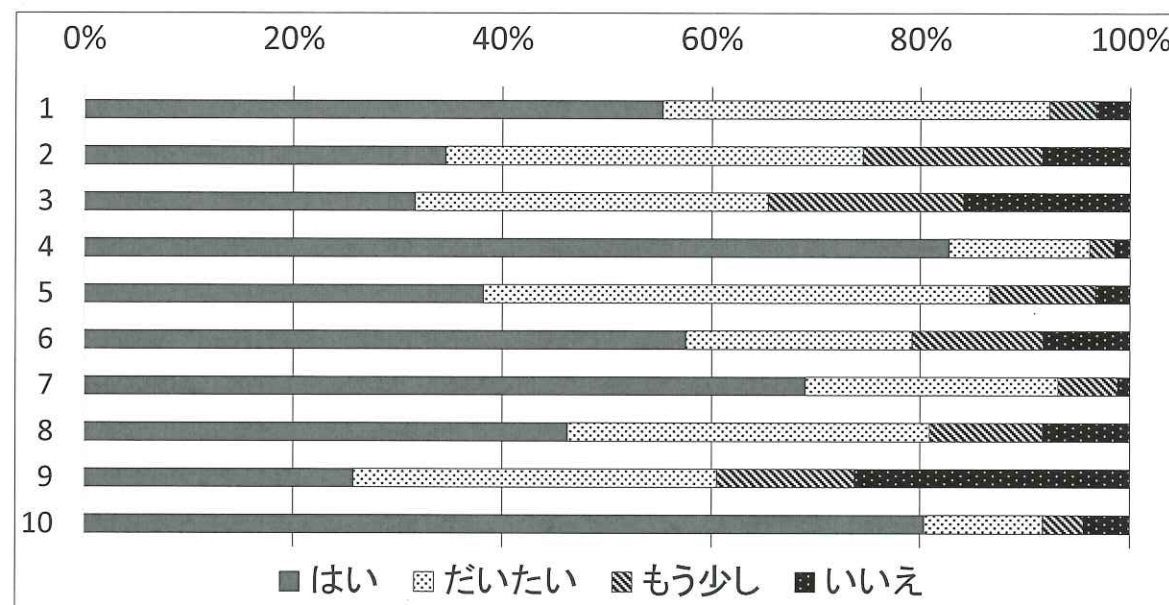
保護者・地域みなさま、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。
1月に実施した(児童・保護者・教職員)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。



～学校アンケートの結果(児童・保護者)～

児童集計

1	授業はわかりやすいですか	6	外で元気に体を動かしていますか
2	家庭学習に進んで取り組んでいますか	7	安全に気を付けて生活できていますか
3	知りたいことを本やインターネットで調べてまとめることができますか	8	好き嫌いをせずにバランスよく食べていますか
4	友達を大切にしていますか	9	学校外のさまざまな行事に進んで参加していますか
5	進んで人のために行動していますか	10	将来の夢やしてみたい仕事がありますか



・設問4の「友達を大切にしていますか?」では、9割以上の児童が「はい」か「だいたい」で回答していました。どの児童も友達と仲良く学校生活を送りたいと願っています。そのためには、「自分も人も大切」という人権感覚を今後も、学校教育全体で、育成に取り組んでいきたいと思ひます。

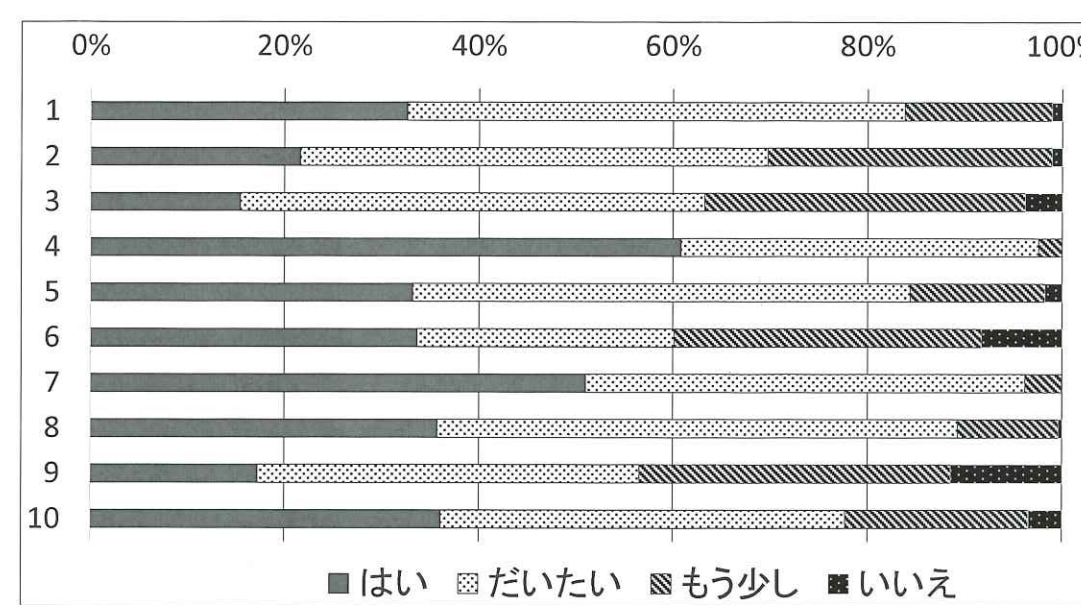
・設問10の「将来の夢やしてみたい仕事がありますか?」では、9割以上の児童が「はい」か「だいたい」で回答していました。今年度、キャリア教育を軸として校内研究を推進し、どの学年も「なりたい自分」を意識しながら、学習や行事に取り組むことで、自分のよさや課題、また成長を実感できるようになってきたのではないかと思います。また、生活科・総合的な学習の時間において、様々な外部講師の方の努力や工夫にふれることで、自分自身の生き方について考えることができたこともよかったと思ひます。

・設問2の「家庭学習に進んで取り組んでいますか?」では、2割以上の児童が「もう少し」「いいえ」で回答していました。自主学習ノートに取り組んできたことで少しずつ自分の興味あることや課題を題材にして、自主学習に取り組もうとする児童が増えてきています。学校としても、様々な創意工夫をした家庭学習の取り組み方を今後も紹介し、児童が主体的に家庭学習に取り組んでいけるように指導していきたいと思ひます。

保護者集計



1	自ら学ぶ姿勢を大切にするように言葉かけをしていますか	6	子どもは外で元気に体を動かしていますか
2	家庭学習に取り組むための環境づくりができていますか	7	子ども達が安全に生活できるように声かけしていますか
3	さまざまな情報から正しいことを選択して判断する力を育てることができていますか(ニュースや社会の出来事を通して)	8	子どもがバランスの良い食事をするように心がけていますか
4	友達を大切にするように声かけをしていますか	9	子どもが学校外のさまざまな行事に進んで参加できるようにしていますか
5	進んで人のために行動するよう声かけができていますか	10	子どもと将来の夢や職業について話していますか



・設問1では、前回に引き続き、言葉かけをしていただいている方が多かったです。「自ら学ぶ姿勢」は生涯にわたって大切になる資質・能力であることを保護者の方也十分理解していただいているからだと思ひます。本校の目指す子ども像でも、**「なりたい自分になるために」「自ら学ぶ子」「自ら課題を発見し解決する子」「自ら思いや考えを表現する子」**としているように児童の自主性、主体性を育成することを重要視してきました。今後も、子どもたちが「自ら学びたくなるような授業や指導法」を追求していきたいと思ひます。

・設問2の「家庭学習に取り組むための環境づくり」については、前回よりも10ポイントほど「もう少し」「いいえ」の回答が増えました。環境づくりは各家庭によって様々なあると思ひます。子どもたちに、とお家の方の励ましや温かく見守っていただいている雰囲気、学習に取り組む上で最高の環境になると思ひますので、今後も励ましの声かけをよろしくお願いしします。

・設問8では、前回よりも「もう少し」「いいえ」が少し減りました。食事、運動、睡眠などの調和のとれた生活習慣を身に付けることが、心身の健やかな成長や健康の保持増進につながります。今後も引き続きよろしくお願いしします。

音羽小学校は、市民ぐるみ・地域ぐるみの教育の核としての学校をめざしています

京都市では、今日に至る教育改革の柱として、徹底して「開かれた学校づくり」を推進してきました。これは、学校と家庭・地域との相互の信頼と協働の関係を構築する基盤となっています。今後も、保護者・地域の方々に参画いただき、市民ぐるみ・地域ぐるみの教育を展開していきます。変化の激しい現代社会において、子どもたちが夢と希望をもって未来を切り拓いていけるよう、「生きる力」を育み、社会全体で子どもたちの教育に取り組んでいくことが大切です。子どもたちの豊かな学びと育ちのために、なおいっそうのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

特集 学校評価（2）

学校教育目標

「一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校」
～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～

保護者・地域みなさま、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。
1月に実施した(児童・保護者・教職員)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。

～学校アンケートの結果(教職員・地域)～

教職員集計

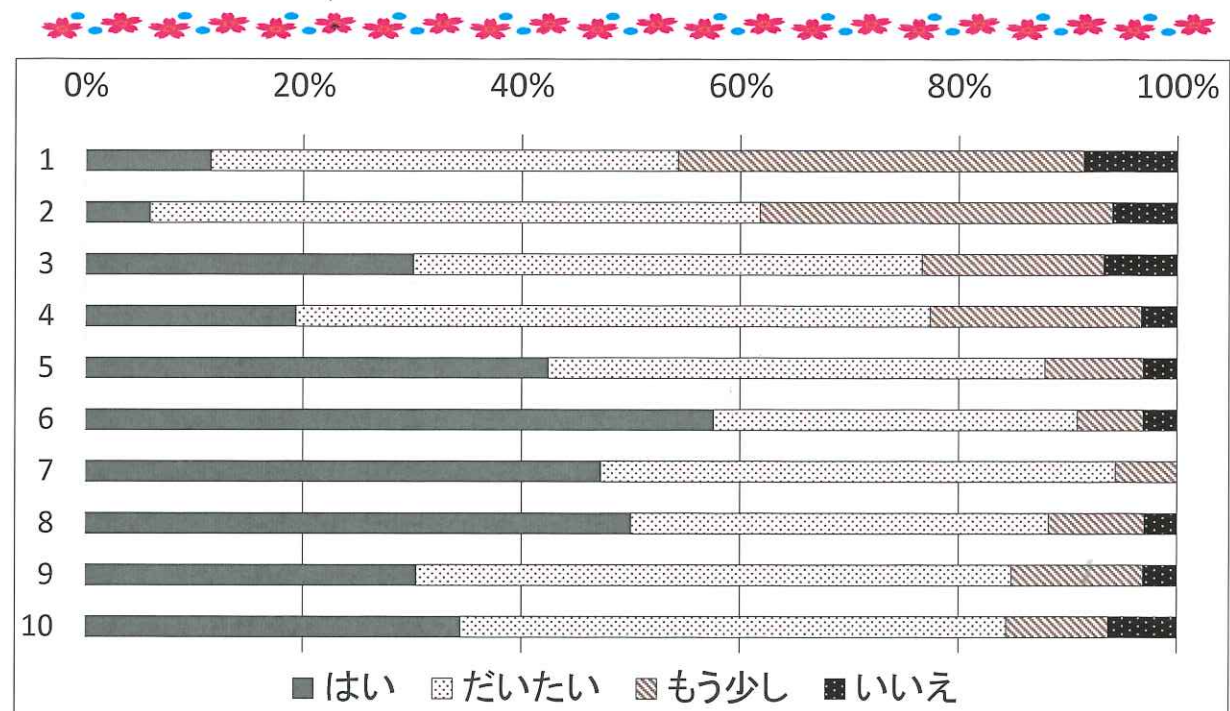
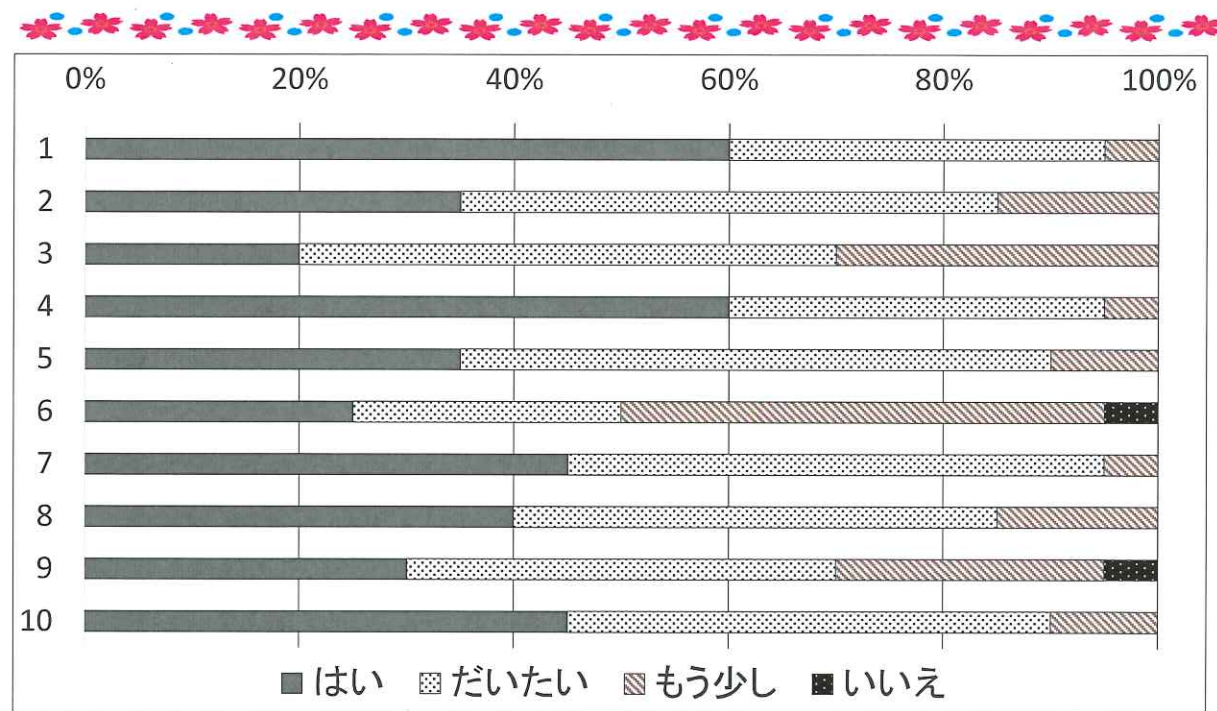


1	全ての子どもにとってわかる授業をするように心掛けていますか	6	体力向上の取組を意識して進めることができますか
2	授業と家庭学習の内容を連動させ、自学自習につなげていますか	7	安全教育の充実ができていますか
3	図書資料やICTなどを活用して情報を収集・分析し、課題を解決する力を育てることができていますか	8	健康教育・食育に力を注いでいますか
4	友達を大切にし、自分の思いをきちんと伝えるように指導していますか	9	地域の人材や教材を生かした取組ができていますか
5	規範意識を育て、進んで役割を果たすように指導することができていますか	10	キャリア(将来の夢や希望につながる)教育を意識した教育活動を実践していますか

地域集計



1	子どもたちからあいさつをしていますか？	6	教職員は、率先して地域の方にあいさつをしていますか？
2	子どもたちは、登下校時や放課後、休日に交通ルールを守り、安全に過ごすことができていますか？	7	学校は、安心・安全な場所になっていると思いますか？
3	子どもたちは、進んで地域行事に参加していますか？	8	学校は、環境整備や美化活動に取り組んでいますか？
4	学校教育のねらいが伝わっていますか？	9	学校が中心となって、地域・PTAと連携が取れていますか？
5	学校だより・学校ホームページ等を通して、学校の様子が伝わっていますか？	10	学校は、地域を大事にし、地域の方が学校の行事に参加しやすい取組ができていますか？



・設問2については、各学年、自主勉強ノートに取り組んでいくことで、自分の目標や課題と向き合って自学自習を進めていくことができるようになった児童が増えてきたと回答した割合が増えました。まだまだ、家庭学習につまづきを感じている児童への個別指導や家庭学習の取り組み方などを保護者の皆様へお知らせすることなどしていきたいと思います。

・設問6の「体力向上」については、外で遊ぶ児童が増えました。今年度は、運動場でも密をさけるため、各学年が割当てを決めて外で遊ぶなど、様々な制限がある中ではありましたが、子どもたちは工夫して運動していました。また、3学期はマラソン大会を開催するなど、積極的に体を動かす機会を学校としても作りました。

・設問10では、生活科や総合的な学習の時間を中心に、地域の方にお世話になり学習する機会をたくさんもつことができました。今後も、地域の方から様々なことを学び、地域に誇りをもち地域のために行動できる子どもたちを目指し、指導してまいりたいと思います。

・設問1と設問3の「あいさつ」については、児童・教職員ともに、できていると回答された方が少し増えていました。今後も、教職員が率先して、学校でも地域でも元気よくあいさつすることを実践し、児童にも指導してまいりたいと思います。

・設問8の「環境整備・美化活動」については、花ボランティアさんを中心に花壇の整備や水やりなど1年間として取り組んでいただいているおかげだと思います。日頃の活動に心から感謝申し上げます。子どもたちも地域の皆さんが音羽小学校のために取り組んでくださる活動に深く尊敬の念をもち、自主的に美化活動に取り組もうとする児童が高学年を中心に増えてきました。

・設問2については、前回と比べて、「もう少し」「いいえ」と回答された方が20%ほど増えました。特に、下校時の横断歩道の渡り方や路側帯の歩き方などに、危険を感じるがあると回答が多かったです。大きな事故につながっていないのは、日ごろから見守り隊や地域委員さんが見守っていただいているおかげだと思います。学校としても今一度、登下校の安全指導に力を入れていきたいと思っています。

学校評価を ふりかえって

～第2回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました～

結果から、音羽小学校の教育が地域の皆様・保護者の皆様のご理解と温かな見守りに支えられていることを再確認するとともに、本校の課題も明らかにすることができました。

学校教育目標 『一人一人が夢と希望にむかって輝いている学校』 ～夢と希望にむかって、よりよい未来を創造しようとする子の育成～
の具現化をめざし、取組を進めて参りたいと思います。これからも、ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

